

今井すまいるだより

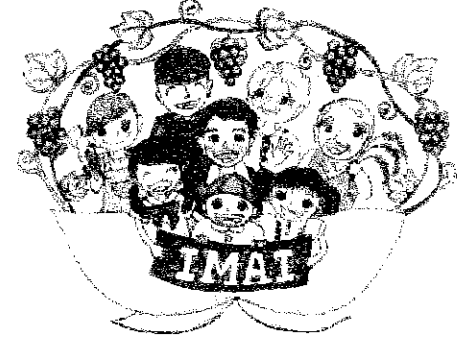
第8号

今井地区まちづくり協議会
広報部会制作
平成29年6月25日

今井地区まちづくり協議会

今井地区まちづくり協議会の目的

- 地域に居住する人の生きがいくくり
- 地域住民のコミュニティの場づくり
- 地域の課題の解決
- その他本会の目的に必要な事項



今井地区まちづくり協議会 規約より抜粋 今井地区まちづくり協議会イメージイラスト

この度、「今井地区まちづくり協議会」総会にて会長を受ける事になりました。皆様のご協力のもと、努力して参りたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

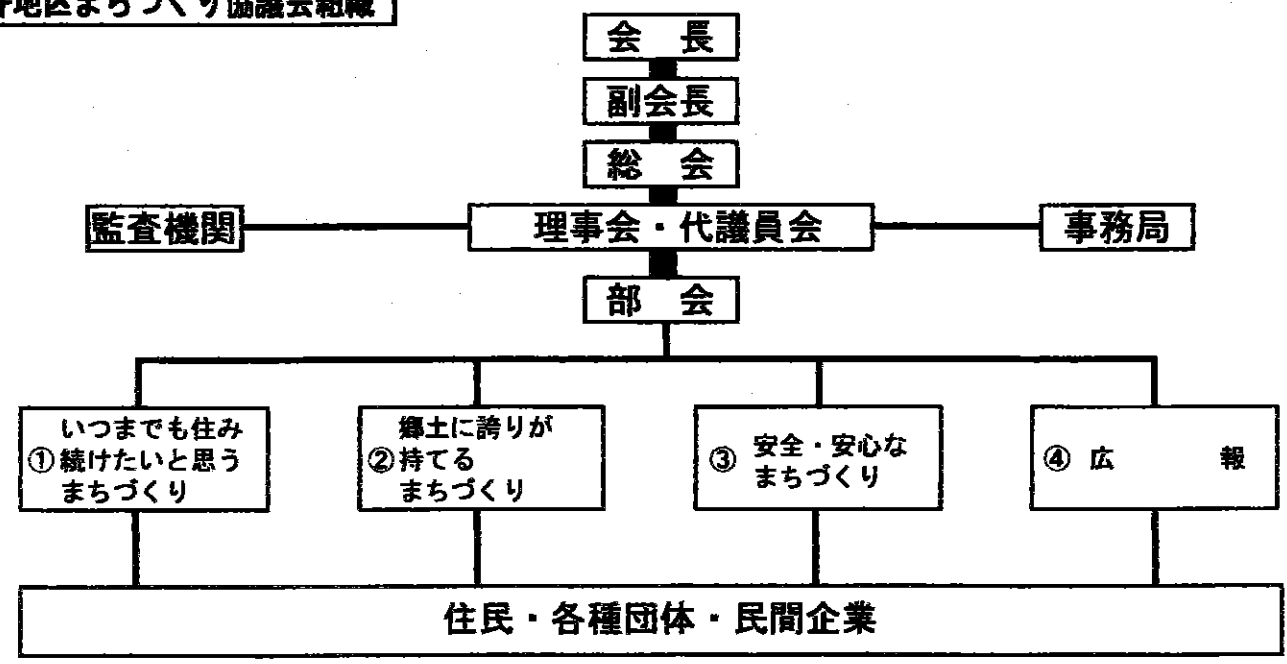
昨年、6月の大雨により今井地区も土石流の発生で甚大な被害が起きました。こうした災害では自助、共助の精神で安全、安心を第一に考えて行動し、人身被害のないよう願ってやみません。

さて、今井地区まちづくり協議会も6年目に入り去る5月14日（日）今井公民館にて総会を開催し、前年度の事業報告、決算並びに新年度の事業計画、予算案の議事も承認され『輝く今井』をキャッチフレーズのもと、「いつまでも住み続けたいまち」「郷土に誇りが持てるまち」「安全・安心なまち」この3つのテーマで各種団体、地域の皆様と幅広く意見を交わし今井のまちづくりに努めて参りたいと思っておりますので、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。



今井地区まちづくり協議会
29年度会長 三村 進

今井地区まちづくり協議会組織



今井地区まちづくり協議会長期ビジョンと部会テーマ

- テーマ① いつまでも住み続けたいと思うまち
- テーマ② 郷土に誇りが持てるまち
- テーマ③ 安全・安心なまち



長期ビジョンに向け、地域の特色、個性を大切にしながら、地域住民の創意工夫と責任のもと、様々な活動を行うことにより、地域力を高め住みよい今井地区の活性化を図る。

今井地区まちづくり協議会 理事・代議員

会長 三村 進	理事 小寺 吉郎	東山 勇夫	阪本 猛	小寺 隆雄	小寺 勝	仁科 智之	小川 八弘	石田 義公
副会長 山口 利勝	東山 年枝	小川 順子						
監事 仁科 幹雄	代議員 小寺 善浩	福島 則明	小寺 英子	佐原のり子	柏原 剛子	道廣佐和子	阪本 初子	
監事 渡邊奈美子	会計(理事兼務) 仁科 智之	事務局長 山下美津夫						

順不同

①いつまでも住み続けたいと思うまち部会

部長 阪本 猛	社会福祉協議会今井支部 小寺 隆雄	JA豊後かき今井支店 平山 悟	JA豊後かき中津支店 柏原 剛子	JA豊後かき今津支店 仁科 多美子	JA豊後かき今津支店 仁科 順子	今井婦人防火クラブ 佐原のり子	今井婦人防火クラブ 仁科 康子
副部長 小寺 吉郎	今井婦人防火クラブ 小寺 由紀	今井更生保護女性会 阪本 初子	今井更生保護女性会 小寺 良子				
小川 八弘	地区代表 今立 抽井 裕二	地区代表 今立 小寺 尚	地区代表 今立 小寺 恒志	地区代表 馬飼 阪本 寿男	地区代表 藤井大峰 中塚 勝正	地区代表 広浜 東山 泰正	地区代表 園井 馬上一百生

順不同

②郷土に誇りが持てるまち部会

部長 小寺 勝	今井小学校校長 安原 尚樹	今井教育委員会 東山 年枝	今井小学校PTA会長 石田 義公	今井幼稚園PTA会長 道廣佐和子			
副部長 小寺 主	地区代表 今立 藤原 和正	地区代表 今立 山下 芳則	地区代表 今立 小寺 安巳	地区代表 馬飼 小川 勝範	地区代表 藤井大峰 清水 洋	地区代表 広浜 東山 茂樹	地区代表 園井 三好 香子
山口 利勝	ボランティア 小川 順子	ボランティア 東山 早苗	ボランティア 仁科 久恵				

順不同

③安全・安心なまち部会

組織編成中

広報部会

部長 東山 勇夫	副部長 東山 和幸	小林 伸吾	仁科 幹雄	遠藤 成彦	前田 哲男	仁科 英敏	事務局長 山下美津夫
-------------	--------------	-------	-------	-------	-------	-------	---------------

順不同

編集後記

広報誌発行の時が来ました。私用を投げ打った広報部員が一斉に各部会へ取材に東奔西走、多くの耳寄りな記事が集まりました。活動6年目に入り、桃栗3年柿8年、各部会共にPDCAもリズム良く、スピード感のある活動を散見しています。この一挙手一投足が、今井の風土を築き上げてくれるものと思っています。

最後になりましたが、梅雨の雨は農作物の豊穡を占うもので、ほっこり気分を期待しています。この梅雨は、女性的？五月雨？…何れにしても昨年の雨は御免。本降りになる前に、排水路のチェック、避難用具の点検をお願いできればと思っています。

●今井地区まちづくり協議会 部会長紹介

①いつまでも住み続けたいと思うまち部会



阪本 猛 部長

「いつまでも住み続けたいと思うまち」をテーマに私たちの第1部会は、毎月第4土曜日に今井公民館で部会メンバー22名により会議を行っております。

28年度からテーマに沿ってまず住みたいと思う環境づくりの一環として、花いっぱい事業の活動計画をたてました。この事業が29年度総会で承認され、この度、馬飼地先の県道沿い遊休地に年間2回春と秋に花を植える事に決定しました。4月から除草、土作り作業を実施し、5月27日(土)に今井地区まちづくり協議会メンバー21名(他部会からも応援あり)と地域担当市職員とでマリーゴールド4種類を1200株植えました。今後、活動を継続し住みよい今井地区にしたいと思います。



花いっぱい「輝く今井」へ!

②郷土に誇りが持てるまち部会



小寺 勝 部長

平成28年6月に第2部会が発足して、7月に岡山大学名誉教授岡本五郎先生をお招きし講演会を持たせたこと、8月に今井地区イメージイラストを募集し、10月末の公民館文化祭の時に優秀作品を表彰できたことを大変うれしく思っています。また、今井地区全戸を対象として「アンケート調査」を行いました。その結果、「今井地区は住みやすい」との回答者が50%以上おられたことにホッとしています。将来に向けて「健康」と「交通の便」を気にされている人が多いことも分かりました。また、休耕地、空き家が多いことも分かりました。今後、この点をポイントとし活動して行きたいと思います。御協力の程よろしく願いいたします。

広報部会



東山 勇夫 部長

IMAはどんなまちかと尋ねられれば、「朝は小鳥たちのさえずりで、目が覚められ心地よく空気一杯吸い、井戸水で顔を洗って、朝食のテーブルには、採光が差し込み、採れたての野菜、くだもの、……1日のスタートです。

静かな時が過ぎ……

やがて夕方の風が迫り、辺りが薄暗くなると空には星が瞬きだし、次第に澄んだ天空一杯に……時期折々の高級住宅街”とお話したく思います。

このまちを更に磨きをかける活動の広報をいたします。

●今立地区自主防災会防災訓練

今立地区自主防災会主催の防災訓練を2月25日(土)に実施した。13:00に南海沖でマグニチュード9.1の大地震が発生したと想定しての避難訓練。

地区毎に決めている第一時避難集合場所に避難し、人員点呼し、その後、徒歩、障害者をリヤカーに乗せて、第二次避難場所の今井小学校へ避難した。



みんな真剣です



救出訓練

避難後、参加者全員で、消火器の取り扱い訓練、土砂に埋もれた人の救助訓練、今井消防団所有の防災工作車展示、ダミー人形を使ってのAED取り扱い訓練を行った。訓練参加者は避難者数124名、主催者役員等28名、合計152名だった。2月の寒い中にもかかわらず多くの方々が積極的に参加し、互いに意見を交わしながら訓練できたことは意義深いものであった。

●今井地区まちづくり協議会 総会を終えて (5月14日(日) 今井公民館2階)

先日今井地区まちづくり協議会の総会が今井公民館2階会議室にて19時より開催されました。議題は新会長・副会長の選任と28年度の事業報告及び決算報告、29年度の事業計画及び収支予算について議事が承認されました。本年度より、新しく会長・副会長が決まり、部会の方もさまざまな事業が展開されています。

昨年度同様、活発な活動と今井地区まちづくり協議会の目的でもある、コミュニティの場づくりの一環になれば、より良いまちづくりになるのではないのでしょうか。

○平成28年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金(運営交付金)活動実績及び収支決算

活動実績

総会 1回開催
理事・代議員会 4回開催
第1部会 11回開催
第2部会 11回開催
第3部会 2回開催
文化講演会開催
今井イメージイラスト募集事業
住民アンケート調査事業
今立地区自主防災会避難訓練開催
今井地区広報紙発刊事業 3回発行

収支決算

【収入】
市交付金 1,181,000
【支出】
人件費 431,200
運営費 109,867
活動費 133,303
支出計 674,370
(差引市交付金返還額 506,630)

○平成29年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金(運営交付金)活動計画及び収支予算

活動計画

総会 1回(予定)
理事・代議員会 5回(予定)
各部会 30回(予定)
地区代表者会議 5回(予定)
広報紙発刊事業(3回予定)
地域のイベント活動事業(予定)

収支予算

【収入】
市交付金 1,200,000
【支出】
人件費 800,000
賃借料 20,000
光熱水費 40,000
運営費 170,000
活動費 170,000
支出計 1,200,000